被災代替家屋に係る固定資産税等特例申告書

令和　　年　　月　　日

（あて先）酒田市長

（申告者）住所又は所在地　　　〒

氏名（法人にあっては

名称及び代表者名）

電話 　　　　　－　　　　　　－

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |

　　　　　　　　個人番号又は法人番号

地方税法第352条の３及び第702条の４の２の特例の適用を受けたいので、必要書類を添えて次のとおり申告します。

なお、被災家屋が酒田市以外に所在していた場合等により、本市が添付書類から被災家屋等の状況確認等ができない場合は、本市が関係機関（市町村等）に対し、状況等を照会することに同意します。

１．代替家屋について

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 納税義務者  （所有者） | | 住所又は所在地 |  | | |
| 氏名又は名称 |  | | |
| 被災資産の所有者との関係 | □本人　□相続人　□合併法人又は分割承継法人 | | |
| □３親等内の親族（被災資産所有者と □同居 □同居予定） | | |
| 代  替  家  屋 | 所在地 | 酒田市 | | | |
| 家屋番号 |  | | 床面積 | ㎡ |
| 種類(用途) |  | | 構造 |  |
| 取得年月日 | 令和　　年　　月　　日 | | 共 有 持 分 |  |
| 取得・改築  の 状 況 | □新築　　□既存家屋の取得　　□被災家屋の改築  □その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） | | | |

２．被災家屋について

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 被  災  家  屋 | 所有者 | 住所又は  所在地 |  | | |
| 氏名又は名称 |  | | |
| 所在地 |  | | | |
| 家屋番号 |  | | 床面積 | ㎡ |
| 種類(用途) |  | | 構　　　造 |  |
| 処分年月日 | 令和　　年　　月　　日 | | 共 有 持 分 |  |
| 被災家屋の現況 | □滅　失　　□解　体　　□売　却　　□その他（　　　　　 　　　　） | | | |

１　「被災家屋」とは、災害により滅失又は損壊した家屋

２　「代替家屋」とは、「被災家屋」に代わるものとして取得した家屋

※特例の適用要件及び必要な書類については、裏面に記載してあります。

＜減額の要件＞

**＜減額の適用要件＞**

１．対象者

（１）被災家屋の所有者（当該家屋が共有物である場合には、その持ち分を有する者を含む）

　（２）被災家屋の所有者に相続が生じた場合はその相続人

　（３）（１）と代替家屋に同居する三親等内の親族

　（４）（１）が法人の場合における合併法人又は分割承継法人

　　　　※ 被災家屋の所有者とは、災害発生日時点の所有者をいいます。

※ 被災時点で家屋を所有しておらず被災後に新たに取得した場合は対象になりません。

２．被災家屋の要件

　　　以下の（１）及び（２）を満たすもの

　（１）災害により滅失または損壊し、り災証明書の判定が「半壊」以上もしくは同程度まで損壊したと認められる家屋

　（２）解体または売却などの処分が行われた家屋

３．代替家屋の要件

　　　災害の発生した日から被災年の翌年の３月３１日から起算して４年を経過する日までの間に取得した家屋で、以下の（１）から（３）を全て満たすもの

　（１）被災家屋に代わるものとして取得又は改築した家屋（新築建売や中古取得を含む）

（２）被災家屋と種類（用途）又は使用目的が同一である家屋

（３）被災家屋を改築した場合は、改築後の価格が被災家屋の価格以上となる家屋

４．特例の内容

　　　代替家屋にかかる固定資産税・都市計画税のうち、被災家屋の床面積相当分の税額について、取得の翌年から４年度分を２分の１に減額します。

※共有名義の場合は、持ち分に応じて面積按分により算定します。

**＜添付書類＞（いずれも写し可）**

１．被災家屋が災害により滅失または損壊したことを証する書類  
（被災家屋が酒田市内で、り災証明書発行済みの場合は不要）

　　・り災（被災）証明書等

２．被災家屋が所在したことを証する書類

（被災家屋が酒田市内の場合は不要）

　　・被災家屋が所在した市町村が発行する被災年度の固定資産税名寄帳や固定資産評価証明書、

課税資産明細書　等

３．被災家屋の処分を確認できる書類

　　・「解体契約書」、「売買契約書」等

４．代替家屋の取得者が被災家屋の所有者と異なる場合は、その関係を確認できる書類

　　・戸籍謄本（相続人の場合）、住民票（三親等内の親族が所有する代替家屋に同居する場合）

法人の登記事項証明書（合併法人又は分割継承相続人の場合）等

　※ 必要に応じて上記以外の書類を提出していただく場合や、被災家屋の所在地の市町村へ問い合わせする場合があります。